

EVENT 70 MARKETING

発行所：株式会社 MICE 研究所
〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-9 ABCビル 5F
TEL.03-6721-5303 sof@event-marketing.co.jp

TAKE FREE

www.event-marketing.co.jp

本屋と花屋は迷いに行くもの



本を開くと、飛び出す仕掛けのように紙の花瓶が現れ、花器になる。本のように開き、花と暮らす日常を物語る花瓶というコンセプトメッセージや組合せに心を動かして、手にしたのは4月23日。この日、本と花を贈り合うというサン・ジョルディの日になんで、本屋の店頭には近隣の花屋さんコラボした売り場がつくられていた。

サン・ジョルディの日のことは、今回はじめて知っただけけれど、スペイン・カタルーニャ地方では、男性からは女性に花を、女性から男性に本を贈る日とされて、街には花市や本市が広がるそう。世界的なパンデミックのなかにあっても、今年もバルセロナの街並みにそんな春の風景が続いているといいなと願いつつ、本も花も自分に贈ったサン・ジョルディ

記念日。偶然に知って、どれにしようかと花と本を選ぶ時間のなかで、久しぶりにゆっくりと迷うという感覚を味わった。興味や気持ちの赴く方向へ向かって進んでゆく体験は探検に似て、イベント性を感じる。

さて、今回70号の節目で特集したのは、会場と都市づくりとひとの物語。

会場を考えていくと、そして都市づくりがど

うなっていくのか、普遍の価値や変化する役割がみえていく。

そして、新しい場を拓き、感性を揺らす非日常を物語る会場に、どんなコンテンツを組み合わせようか。本屋をのぞくと、その街で活動するひとのイメージが浮かぶように、会場のイベントも街らしさにつながっていると感じる。会場選びが、面白くなりそう。

オンラインでも オフラインでも、

**ビジネスイベントのお悩みは
イベントレジストにお任せください！**



申込受付を統合管理

- ・ウェブ事前受付、オンライン決済
- ・イベントへのスマートチェックイン
- ・動画、ライブ配信の申込者のみの視聴制御



ワンストップで対応可能

- ・企画 ・会場手配 ・デザイン / 施工
- ・運営進行 ・撮影 / 映像 / ライブ配信
- ・申込サイト制作



ビジネスイベントの実績多数

- ・カンファレンス ・セミナー ・展示会
- ・ウェビナー ・オンラインイベントなど



イベントレジスト株式会社
<https://eventregist.com>

資料請求・お問い合わせ
contact@eventregist.com



地場産業を育てるマーケティング的存在

規模拡張がイノベーション創出をさらに促進 ポートメッセなごや2万㎡の新展示館を来秋オープン

イベント主催者に会場利用を提案する面でパンフレットを開いて規模やスペックの説明をはじめるのが定石通りの方法だとすると、名古屋圏の地域マーケットの情報やその市場で起きている課題をまとめた資料を提案して「この課題を解決するためのイベントをしませんか?」と切り出すのが、名古屋市 観光文化交流局 MICE 推進室主幹として、国際展示場利用促進担当をする柳原貴人さんの提案スタイルだ。

展示会の“誘致”ではなく、“企画提案”という表現がぴったりくる。

愛知県はスポーツ施設の数が大阪よりも多いという情報をリサーチしたうえで行った提案が、スポーツ・フィットネス・健康産業総合展「SPORTEC2021」のポートメッセなごや開催(今月6月)につながったのは、その一例だ。

「地域の展示会場の役割の一つは、中小企業の振興なのです」と言う柳原さんの言葉を聞いていくと、会場のスペースを売っているのではなく、名古屋市の未来をどう創っていくのか、地域産業マーケティングともいうべき姿がある。イベントのその先にある長期的なゴールに向かって波及効果を見据えた目線があるからだ。実現のためには、産業構造の理解や、地元企業の課題の吸い上げもして、地域特性に合った展示会・学会・イベントは課題解決のための場として、主催者・出展者・参加者と開催地の双方にメリットがあると話す。

2022年10月にポートメッセなごやは新第

1展示館がオープンする。展示面積 20,160㎡の無柱空間で、展示会利用の場合は最大で約1000小間収容のスケールとなる。

会場整備の理由を「イノベーションの創出数は会場規模と相関関係がある。新たな取引先の開拓数も同様だ。」とも話す柳原さん。例えば、エンジン部品メーカーなど品質の高い技術を持つ企業も名古屋にはたくさんあるが、EVカーへの転換で脱炭素社会への対応も進むなか、挑戦できるポテンシャルの企業も多い。そのためは…、とこんな構想をいつも巡らしているのだ。

地域のビジョンを描く仕事 産業のいまと未来をリンクさせる

中小企業の航空宇宙産業参入、明治から培われた製造業から環境産業への転換、空港と港湾を連携した物流拠点と街づくり、九州の伝統産業である窯元の振興、製鉄所の勤務体制と角打ちの文化…。

展示会場の取材のはずが、北九州市の経済と文化の話で花が咲く。九州経済産業局に向向していたからか、と思いながら聞いていた時「地方で展示会を開催するには、地元の産業の歴史と現在を知り、その未来図を描けないと務まらない」と古賀敦之さんは言った。

北九州市にある西日本総合展示場の歴史は古く、本館の開業は1977年。欧州型の展示会事業をモデルに、施設運営と自主事業として見本市開催事業の双方を行ってきた。「数々の展示会を立ち上げては失敗を繰り返してきた」(古賀さん)というが、西日本陶磁器フェスタは現在まで継続、西日本インポートフェアは2015年まで継続、52回を数えた西日本総合機械展は、時代に応じて西日本製造技術イノベーションに改称し、例年秋の開催だったエコテクノを同時開催示することで総出展



2022年10月にオープンする「新第1展示館」(「ポートメッセなごや新第1展示館」情報は6pへ)



西日本総合展示場
本館：7000㎡
1977年開業
新館：8000㎡
1998年開業
中規模展示スペース：1300㎡

西日本製造技術
イノベーション2021
会期：6月30日(水)～7月2日(金)
会場：西日本総合展示場
新館



古賀 敦之 さん

公益財団法人北九州観光
コンベンション協会
事業部長

1989年(財)西日本産業貿易見本市協会入職
事業部門にて、エコテクノ(環境ビジネス)、水素エネルギー先端技術展、九州の食EXPO、北九州市政50周年記念イベント ソーシャルEXPO2011など企画開発、釜山市国際展示場BEXCOとのMOUを締結、その間、施設営業や九州経済産業局への出向を経験。
現在、(公財)北九州観光コンベンション協会で現職。
趣味は英会話とバイク

(一社)日本展示会協会 調査・標準化委員会委員 他



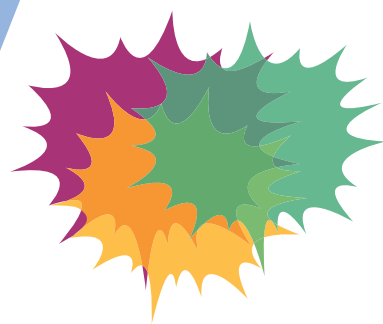
柳原 貴人 さん

名古屋市観光文化交流局
MICE 推進室主幹
(国際展示場利用促進担当)

1966年 名古屋市生まれ。
名古屋市見本市協会入社。
約20年に渡り展示会・見本市に携った後に退社し、民間企業でイベント制作、運営業務に従事。
その後、名古屋市の大規模展示場整備構想の策定に伴う、民間登用に応募し市職員に採用され、7年目を迎える。

イベントの **集客** に

展示会関連 **販促** に
サービスの



イベントバズール
Event Buzzle

イベントをもっと楽しく、簡単に

主催者の方には、イベント参加者を満足させることに集中して欲しい。そんな想いから生まれた、イベント主催者向け情報サイトが「イベントバズール」です。イベント会場、集客ツール、運営サービス、ケータリング、などなどイベント開催に欠かせない情報を、ワンストップでチェックできるサイトを目指しています。いま、イベントバズールは、皆さまのお役に立つため、さらに見やすく、さらに情報を増やして、生まれ変わろうとしています。



<https://eventbuzzle.com>

都市型カンファレンス会場の行方

街にイベントをインストール
“もう一つの会場”をもつ視点が重要

「路上や駐車場、屋上、レストランもイベント会場と捉えた街づくりが必要ですね」

ビルイン型のイベント会場について、都内で開発に携わるディベロッパーとの打合せシーンでは、単体の会場の構成やスペックをどうするかという話し合いではなく、“連携”や“街でイベント”といった面白そうなキーワードが増えているようだ。

都内カンファレンス施設やホテル宴会場の会場コンサルティングをしてきたホットスケープ代表の前野伸幸さんは、求められる役割に広がりが出ていると実感する。

「これまで、会場のコンサルティング業務では、『設備をどうしたらよいか、会場運営のガイドライン作成をしてほしい』といった相談にハード・ソフト面で会場コンセプトに基づく提案が要望されてきました。いまは、『イベント会場のあるビルとして、街としての価値を創るには』というテーマに、イベントをマクロな視点で捉え、コミュニケーションの場としての全体設計が必要になってきていると感じます」と話す。

会場のユーザーである主催者や参加者は変化していて、Face to Faceのリアルな場や外出の価値が、より体験にシフトしていることや、主体的な参加には画一的なコミュニ

ケーションだけでなく、多様な選択肢があることを求める、といったインサイトを見通しての話だ。

例えば、これまでは1000人参加のカンファレンスをして、800人がパーティに出席するという1連の流れを、1主催者が1つの会場内で完結していた。これからは主催者以外にスポンサー企業がイベント後に独自にパーティをしたり、出展者がVIPを招待したり、場所を同じ会場内でなく、レストランを貸切って会場にしたり、駐車場にテントを張って特設会場をつくったり、ホテルのスイートルームをVIP会場にしたり、とアフターイベントの主催者も場所も細分化して選択肢がもっと出るだろう、と前野さんは予測する。

「一つのイベントから分岐した様々なコミュニケーションの場を

想定すると、街全体がイベント会場という発想になるんです」イベントはホール内でするものという固定観念から、街でイベントをするという発想になると、中核となる会場は、

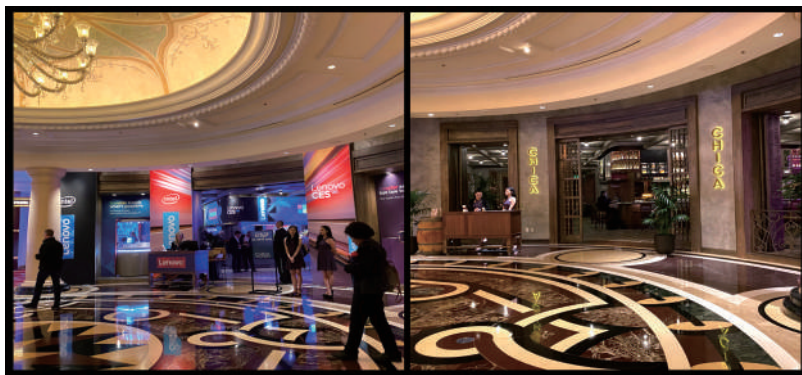
同じビル内に貸切り対応ができるレストランがあることや、歩行者天国にできる道路やビル間を移動する地下道の設置、デジタルサイネージの連動性など、イベントのしやすい環境・動線を予め組み込んだ提案が、これからの会場づくりを考える上で大切という。

「つまり、会場は空間の時間貸しではなく、ソリューションビジネスということです。課題解決をするのにどうすればいいか、自分たちが提供できるものの幅を広げてみて、もしかすると隣のビルかもしれないと思考して、こうした方がイベントは成功する、価値を出せるよねと、発想するヒントやアイデアを持っているかどうかが重要なんです」

+ 2

●会場の選ばれ方のキーワード変化と予測

これまでのキーワード	現在のキーワード	これからのキーワード
・スペック重視 -価格・会場費 -アクセス -規模感・キャパティ -天井高 -映像・音響・照明 -スタッフ対応力	・配信環境重視 -通信環境のスピード -安定性 -配信設備 -オペレーション対応 ・感染症対策 -消毒・飛沫対策 -ソーシャルディスタンス対応 -サーマルカメラの設置など	・付加価値提供重視 -DMO的対応 -街づくり視点 -ワンストップ窓口 -DX化 -デジタルサイネージ表現 -顔認証などの入場管理 -非接触パネル -SDGs -コミュニティ -会場ファンコミュニティ -関連コミュニティとの繋が



「CES2020」で出展者が貸切パーティをしていたレストラン（写真左）。右は通常営業時（前野さん視察レポートより）

新会場の動き

配信に振り切った
コロナ禍の施設の

フクラシアのブランド名で、貸会議室、イベントホール、宿泊施設の運営を行うマックスパートが2021年1月に開始した「出張型フクラシア配信サポート」。貸会議室の会社が部屋を貸さずに、利用者のオフィスでオンラインイベントができるサービスをはじめた。

ハードとソフトの環境整備

コロナ禍のイベント開催制限により同社の運営施設は、2020年度の宿泊研修型ホテルの稼働が前年比70%減、貸会議室が50%減と、他社施設同様に厳しい状況になっている。

そのなかでマックスパートの会議施設フクラシアではオンラインイベントが約1,500件行われている。そのニーズに応えるため、東京駅周辺のフクラシアブランド、東京ステーション、丸の内オアゾ、八重洲（東京）の3施設とフクラシア品川クリスタル（港南）に法人専用回線を導入するなど通信環境の整備、配信関連機器の拡充も行った。

ハード面だけでなくソフト面でのデジタル対応も進める。配信チームだけでなく、営業や会場担当など全スタッフを対象に、2か月半にわたり、週1回オンライン知識を高める勉強会を実施した。利用者との打合せに、会場レイアウト図に加えて、配信システム構造図も使うようになった。

前野 伸幸 さん

株式会社ホットスケープ
代表取締役

HR系・総務系イベント（社員総会・表彰式・周年記念など）をはじめ大型カンファレンス・セミナーなどワンストップで受託。これまで2500本以上のイベント・セミナーの企画・運営・進行に携わる。森ビルをはじめカンファレンス施設のコンサルタントや運営も手掛けている。昨今はMICE関連やIR（カジノを含む統合リゾート）に関する講演も多数。

亀田 直人 さん

株式会社マックスパート
スマートコミュニケーション
推進事業部

2007年4月に入社。
2018年ケータリング事業部 マネージャーを経て、
2019年ホテルフクラシア晴海 支配人に
2021年4月 新事業、スマートコミュニケーション
推進事業部 事業部長に就任。

イベント施設と主催をつなぐ

—運営管理施設—
虎ノ門ヒルズフォーラム・六本木アカデミーヒルズ・表参道ヒルズ

—施設リニューアルコンサルタント—
フェニックス・シーガイア・リゾート・コンベンションセンター

株式会社ホットスケープ
http://www.hot scape.co.jp/

在り方を考える



イベントが開催できない状況をどう改善していくか利用者と相談しあった結果、配信サポートを開始した

配信サポートを事業に

感染拡大第二波、第三波という言葉がメディアを賑わすと「コロナ終息まで待ってリアルイベントで取り返す、という考えから、このままイベント制限が続く覚悟で配信サービスを拡充し新規取組みに挑戦するように変わってきた」と亀田さんは、2020年10月にプロジェクトを開始し今年4月にスマートコミュニケーション推進事業部が設立した背景を語る。

「100点の満足でなく、120%の感動を提供して、ファンをつくろう」という同社の片山達哉社長の言葉がフクラシアのコンセプトになっている。「会議室をお貸しするだけでなく、お客様がイベントを通じてなにを実現したいかを理解し一緒に考えています。イベントが開催できない状況をどう改善していくか相談しあった結果、配信のサポートをすることになりました」と亀田さんは言う。

今年1月には、出張型フクラシア配信サポー

トを開始。利用者のオフィスに機材を搬入設置、配信を代行する。貸会議室の事業とパッケージングするようにも見えるが「お客様の課題解決という意味では同じ」（亀田さん）。

マックスパートではケータリング事業も行っており、亀田さん自身も担当していた。貸会議室としては競合の別会社施設にもサービスを提供するの「特別なことではない」という。ホテル事業で培ったホスピタリティの高さは、コロナ禍で新しい需要となる企業の配信でも効果を発揮しそうだ。機材が多くスタッフもいかにも“現場”という雰囲気ではなく、ホテル並みの対応をすることで企業トップやVIP登壇でも安心だ。

もちろん、フクラシアのデザイン性が高い会場から配信・収録はさらに上質な接遇をしながら配信・収録も行うことができるので、コロナ終息後の稼働回復にも一役買いそうだ。

会場の枠を超えた事業展開が、新しい会場の価値を見出していく。



新オープン
2021.6

有明セントラルタワーホール&カンファレンス

エリアに根づいた文化を活かす

2021年6月に大小全13部屋・総面積3,000㎡の「有明セントラルタワーホール & カンファレンス」がグランドオープンする。

運営するのは、都内で12施設のコンサル・管理運営をするマグネットスタジオだ。これまで同社では山手線の新宿・秋葉原より下の内側沿線に位置する会場を運営してきており、有明エリアの会場は初となる。

「有明セントラルタワーホール & カンファレンス」の運営マネージャー萩原通友さんは、「イベント会場を運営するうえで大事にしているのは、そのエリアに根づいた文化です」と話す。

有明のエリア特性

品川や大手町ならばビジネス中心だが、渋谷は比較的ビジネス度が低くなる分、アパレル系やライブハウスとしての利用割合がふえるといったように、同社ではビジネス拠点としてのエリア性やそこを拠点にして活動しようとする人に基づいて、利用のコアターゲットや利用割合を想定している。

「有明セントラルタワーホール & カンファレンス」の場合、大きなポイントとして東京ビッグサイトというランドマークが斜め向かいにあり、山手線沿線より離れるものの、ビジネス

イベントの場として認知度が高い。展示会開催時には出展と連動し、関連のプライベートショーやセミナーを実施するマーケティングプランニングにもエリア特性を活用した展開が考えられる。

また、特徴として、近隣にホテルが多く徒歩圏内に2300室のホテルを有する点は、研修にも適していると話す。山手線沿線から離れる立地のデメリットが長期研修の利用という点ではコストマッチするのだという。

リーズナブルな料金設定も

感染症対策で、いつもより広い場を希望するケースが増えているなか、都心で広さを倍にしてコストを抑えるのは難しいが、会場最大の340名収容可・610㎡のホールBの終日料金が70万円とリーズナブルな料金設定は好評だ。2021年12月31日までの利用については全13部屋一括貸しプランとして160万円という特別プランも用意する。



萩原 通友 さん
株式会社マグネット
スタジオ

マグネットスタジオ2006年7月入社。
2006年 南青山モータポリティカ、2007年 品川ザ・グランドホール、2011年 品川フロントビル会議室、2013年 浅草橋ヒューリックホール&カンファレンス、2018年 ヒューリックホール東京を担当。
2021年から有明セントラルタワーホール&カンファレンスへ。

《会場情報》 有明セントラルタワーホール & カンファレンス

- アクセス:東京都江東区有明3-7-18
有明セントラルタワー3F・4F
- 概要:大小13部屋・総面積3000㎡

オンラインで"やりたい形"を叶える

フクラシア配信サポート

お客様のオフィス/ご指定会場へ

出張

OR

ネット環境・配信設備充実の

スタジオ

機材準備～配信運営までまるごとおまかせ！

FUKURACIA 配信サポートお問合せ窓口
東京7店舗・大阪1店舗 TEL: 03-6262-1091

詳しくはこちら▶



Ariake
Central Tower
Hall & Conference

有明セントラルタワーホール & カンファレンス

2021年6月グランドオープン！

(4月・5月プレオープン期間)



《会場情報》

博多国際展示場 & カンファレンスセンター

- 住所：福岡市博多区東光2丁目22番15号
- アクセス：福岡空港からバス8分、博多駅から徒歩13分
- 会場構成：3000㎡のホール2室、16の大小会議室。

新オープン
2021.4

天井高5m、2階は、会議室16室とホワイエ。エスカレーター手すりの紫外線照射除菌器やトイレの紫外線照射型殺菌エアータオルなど感染症対策が行き届いているのも強み。



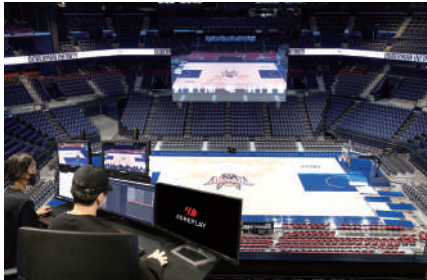
《会場情報》

AP 東新宿

- 住所：東京都新宿区歌舞伎町2-3-24 東急ステイーストサイド 3F
- 概要：貸し室9室（15㎡～125㎡）・面積586㎡

新オープン
2021.9

下鉄新宿線の新宿三丁目駅から徒歩5分の好立地。会議室は天井高3.3mの解放感と視認性の高い150インチ大型スクリーン、フルHDカメラ、天吊高輝度プロジェクターを設置。オンラインイベントに最適な高速インターネット回線は専用回線とバックアップ回線を用意。



《会場情報》

沖縄アリーナ

- 住所：沖縄県沖縄市山内1丁目16-1
- アクセス：那覇空港より高速バス「沖縄南」下車、徒歩約7分
- 会場構成：観客数1万人（センターステージ）。展示会使用時の床面積2600㎡

新オープン
2021.6

プロバスケットチーム琉球ゴールデンキングスの本拠地沖縄アリーナは、展示会やライブイベントの会場としても利用できるコンクリート床仕上げ。イベントフロアの面積では県内最大級となる。

アリーナの天井から510インチの大型映像

装置が吊り下げられており、演出に活用できる。米国サンフランシスコに本拠を置く映像制作ソリューション企業4DREPLYのJAPANの4DRplay映像ソリューションが設置されており、60台の特殊4Kカメラを活用した自由視点の4DLiveも注目を集めている。



《会場情報》

名古屋市国際展示場 (ポートメッセなごや) 「新第1展示館」「コンベンション施設」

- 住所：愛知県名古屋市港区金城ふ頭2-2
- 概要：全面利用20,160㎡

新オープン
2022.10

300㎡・4分割可能な会議室Bも。

展示ホールは、展示会・見本市のほか、音楽系イベント、天井高と無柱を活用したエクストリームスポーツ等、大空間を活用したイベントの展開も見込んでいる。また展示ホールと会議室を活用した学会などにも対応。



《会場情報》

出島メッセ長崎

- 住所：長崎県長崎市尾上町4番
- アクセス：JR長崎駅西口直結。長崎空港から車で35分。
- 会場構成：コンベンションホール2700㎡、イベント展示ホール3800㎡、大小会議室24室。

新オープン
2021.11

かつて日本の玄関口だった長崎に新たな交流拠点としてMICE施設が誕生する。

コンベンションホールは、分割利用可能、天井高10m、高い音響性能とカーペット張りの平土間で学術集会や講演会、レセプション

などに多様な催事に利用できる。

イベント・展示ホールは天井高12m、床荷重5tと展示会、コンサートも開催可能。大容量高速通信回線を導入しておりeスポーツの会場としても注目される。



《会場情報》

ステーション
カンファレンス川崎

- 住所：神奈川県川崎市幸区大宮町1番地5 カワサキデルタ JR川崎タワー オフィス棟 3階
- アクセス：JR川崎駅 徒歩3分 京急川崎駅 徒歩10分
- 会場構成：大小8つの会議室。シアター形式最大270人

新オープン
2021.6

川崎駅西口の再開発で新たなランドマークとなるKAWASAKI DELTA内にオープン。駅直結の屋根付き歩行者デッキで雨の日も濡れずに到着できる。ホテルと併設しており宿泊研修にも適している。

最小15㎡～最大334㎡とサイズが異なる8室の会議室でさまざまな催事に利用できる。デザイン性の高い上質な空間はフォーマルにもカジュアルにも利用可能だ。

EVENT MARKETING

FREE PAPER

読者Profile

大手メーカー・メーカー

- ▶年間イベント件数：約20件
- デジタルマーケティングとオフラインを組み合わせ、販促とファンづくりに

製薬会社
ミーティングプランナー

- ▶年間イベント件数：100件超
- 業界のファーストムーバーとして異業種のトレンドを知り講演会に活かしたい

IT企業向け
マーケティングサポーター

- ▶年間イベント件数：約150件
- イベントマーケティングに関わるテクノロジーやツールについて情報収集したい



特集

イベントマーケティングのトレンドを国内外の事例や動向から分析し、メーカー・イベントの皆さんと共有します。



国内・海外ニュース

ツールやテクノロジーの最新情報、開催直前概況・事後レポートなどを紹介します。



コラム

幅広い視野と独自の視点、経験をもつ著名人が執筆します。



インタビュー

リアルコミュニケーションを楽しくをテーマに、話題の方々ほか、インベーター、イベントメーカー、主催者の声を収録。



調査・レポート

効果測定や開催状況の集計、効果最大化の手法など、face to faceを科学するレポートをお届けします。

毎月30日発行

定期送付申し込み

発行所：株式会社 MICE 研究所
〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-9
ABCビル 5F
TEL03-6721-5303
sofu@event-marketing.co.jp



展示会 開催宣言！

Interior Lifestyle Tokyo

商品に触れて、作り手の想いとストーリーを



メッセフランクフルト
ジャパン
統轄マネジャー

小泉 恵子 さん

5月19日から3日間、東京ビッグサイト青海展示棟で、インテリア・デザインの見本市「Interior Lifestyle Tokyo」が開催される。主催するメッセフランクフルト ジャパンの小泉恵子さんに、見本市のブランドづくりやコロナ禍での開催についてうかがった（収録：2021年4月13日）

海外のデザイン性と企画で
高いブランド力をつくる

インテリア雑貨や家具の分野では多くの見本市・展示会が開催されているのですが、弊社の見本市はデザイン性の高いプロダクトが国内外から集まり、世界中に発信できる、という評価をいただいています。毎年海外から多くの出展者・製品が集まっています。コロナ禍で厳しい状況ですが、ドイツとポルトガルがパビリオン出展し、渡航制限があるなか日本現地スタッフが出展をもちあげてくれます。

私どものドイツ本社が世界最大級の国際消費財見本市の Ambiente（アンビエンテ）とホームテキスタイル・コントラクトテキスタイルの国際見本 Heimtextil（ハイムテキスタイル）と、この分野で欧州を代表する見本市を開催。そのブランド力を日本の見本市でも活かしていることもご支持いただいているようです。

見本市のビジュアル、印刷物やウェブのデザインにもブランド感を大切に、会場の空間デザインや企画のコンセプトやテーマ設定も外部のデザイナーやディレクターに協力していただき、本国アンビエンテやハイムテキスタイルのブランドイメージを踏襲しつつ日本の市場にあったイベントとなっています。

“働く”と“住む”をシームレスに
「Feel Good Working」

Interior Lifestyle Tokyo では、注目のキーワードをコンセプトにした特別企画でトレンドを発信、新市場創出をサポートしています。今年はワークプレイスをテーマに約20社が参

加して「Feel Good Working」を実施。これまでも働く場所と住む場所の垣根がなくなってきたのですが、コロナ禍により在宅勤務が急速に進みました。効率重視だった働く場所にも住空間と同じ快適性が求められています。オフィスと住居をシームレスにすることでモノの価値変換をしていく、そういう提案をするエリアになっています。

また、出展ゾーンのなかに、持続可能な社会を実現する「ETHICAL ゾーン」を新設しました。環境配慮や多様性、地産地消などエシカルな商材をあつめて展開。約20社が出展します。アンビエンテでは、会場でエシカルなプロダクトを出展する企業（出展者）を集めた小冊子を配布するなど世界的にもニーズが高まっています。これまでも、生産者側には欠かせない取り組みでしたが消費者にも浸透してきて、今回の展示から新しい市場ができると期待しています

リアル開催で触れる
製品の価値とストーリー

コロナによる感染症が予断を許されない状

況で、オンラインやハイブリッドでの開催の可能性を探っていますが、今回はリアル開催で実施する予定です。

出展者・来場者へのヒアリング・アンケートでは、リアル開催を求める方の声が多く、その要望にお応えするのが展示会主催者の務めだと考えています。

インテリア・雑貨という商材の特性で、触ったり座ったりしないとサイズ感や手触りなど品質が確かめられず、発注や商談には至りません。品質だけでなく、開発者の想いや製品の裏側にあるストーリーは、会場で話さないと伝わらないということもあります。

また、会場での予期せぬ出会いも、来場者にとって重要なファクターになっています。あらかじめ検討を想定していた商品はオンラインで検索できるのですが、それ以外に会場を歩いて、「これは面白そうだ」と事前に想定していない掘り出しものを発注することも多いです。出展者同士で話をしているうちに、コラボや新製品の企画につながることもあります。そうした出会いやきっかけは、会場に来ないと難しいですね。

リアル開催にあたって、万全な感染症対策



2019年の前回開催の会場



Interior Lifestyle Tokyo

会期：5月19日～21日

会場：東京ビッグサイト（青海展示場）

入場：無料（要 事前登録）

対象：業界関係者

が求められます。ほかの見本市でも実施されているように、感染拡大防止対策を徹底して開催します。マスク着用、体調・検温チェック、消毒や換気、三密・飛沫防止対策はもちろんのこと、館内滞在者数リアルタイム管理システムによるリアルタイムで把握、来場者・出展者の個人情報の管理、などを行っています。また弊社独自の取組みとして、会場内に手洗い場の設置、出展ブース内でも人数制限をお願いしています。

しかし、感染症対策は主催者だけではできないことで、出展者と来場者との協力が不可欠です。私どもの取組みや会場での注意事項などの周知・協力をお願いするために、プレゼン資料や映像を制作し、ウェブ掲載やメール配信 SNS 投稿や、Zoom を通じて出展者説明会でお伝えするなど、感染防止の対策が目に見えるように工夫しています。

感染症対策はリスクを減らすことだけになりがちですが、安全に配慮しながらすることも考えています。FOODIST という“食”を提案するゾーンでは、試食ができるように個包装を用意してもらったり、配布の仕方を考えるなど、出展者様の要望にお応えするための方策もとっています。

コロナ禍ならではの
強いつながりをつくる

コロナの影響で例年より開催規模を縮小しての実施になります。しかし、リアル開催に賛同していただいた皆さまに応えるため、出展企業やアイテムの情報をより多くの来場者の方へ事前に配信しています。

多くのバイヤー、業界の皆様実際に会場へ足を運んでいただき、リアルなコミュニケーションから生まれる新たな出会いを大切にしたいだけ嬉しく思います。昨年は残念ながら Interior Lifestyle Tokyo の開催を中止せざるを得なかったので、出展者の皆様の2年分の想いと開発したプロダクトが会場にそろいます。ぜひ皆さまお越しください。

博覧会・展示会の企画に参画させて下さい。



飯田電機工業株式会社

http://www.iidae.co.jp/

- イベント事業本部 〒136-0082 東京都江東区新木場1-8-21 TEL 03-3521-3522 FAX 03-3521-3524
- 千葉事業所 〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田2-38 幕張ビル TEL 043-273-2441 FAX 043-273-2531
- 池袋サンシャイン事業所 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-1-4 文化会館3F TEL 03-3982-9551 FAX 03-3982-9564
- 大阪事業所 〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座1-9-9 阿波座パークビル TEL 06-6543-2880 FAX 06-6543-2884
- インテックス大阪事業所 〒559-0034 大阪府大阪市住之江区南港北1-5-102 インテックス大阪内 TEL 06-4703-5401 FAX 06-4703-5402
- 本社事業本部 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-7 表参道IDAビル TEL 03-3409-3333 FAX 03-3409-0104
- 東北事業所 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町2-10-17 仙台一番町ビル6F TEL 022-716-2077 FAX 022-716-2078

- 本社 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-7 TEL 03-3409-3331 FAX 03-3409-3827



レポート



体験会の企画を推進した日本旅行の三宅佳広さん（右）とTCフォーラム清水拓志さん



フルセットプランでのオンラインイベントの実地体験と座学



配信のオペレーション卓ではスイッチャーなどの機材も確認する

日本旅行×AP OnLine体験会実施し プロ化するオンラインイベント主催者への提案力強化へ

4月21日、貸し会議室のAP日本橋で「AP OnLine『WEB会議・WEBセミナー・LIVE配信』相談・体験会」が開催され、日本旅行およびグループ企業から75名のMICE担当者が参加。通信の安定性についての質問やスイッチャー前で映像切替体験をしながら、会場スタッフの解説に熱心に耳を傾け、シチュエーションごとの配信画面イメージと実際の現場オペレーションとを入念にすり合わせる姿があった。

この体験会は、ミーティングスペースAP（以下AP）を運営するTCフォーラムと日本旅行が共同企画したもので、急増するオンラインイベントの問合せに、よりスピーディーに、安定した供給をするための体制強化を目的に実施された。

企画した両者の共通認識に上がったのは、クライアントとなるイベント主催者側の“プロ化”だ。手配・提

供側も多様化するニーズに合わせて、共通言語でのスムーズなコミュニケーションといった基礎知識の共有や、求めるレベル感にマッチした最適な提案のできる深い理解が必要と感じ、参加者を募ると都内でMICE業務に従事する部門から多数集まった。

企画を推進したグローバルソリューション営業本部営業推進チームマネージャーの菅原敏明さんと同本部企画部主任の三宅佳広さんは、参加者の反応に期待値以上の学びの場となったと実地体験に好感触の手応えを得たようだ。

「日本旅行では、これまでリアルイベントで会場・宿泊・交通を手配し送客してきたが、イベントのオンライン化で映像・配信など新たな手配ルートや覚えるべき機材名など実地での業務知識習得の場とパートナーが必要だった。1件でも新たな需要を創出したい」と菅原さんは話す。

一方、APでは、オンラインイベント対応の新商品「AP OnLine」として会場、通信環境、撮影・配信・PC機材が一式となったパッケージを用意、4つのラインナップで展開する。外部発注するケースが多かったオペレーションスタッフも、自社の専属スタッフが対応し新たに体制を整え、現場の経験値も積んでいる。同じく企画者のTCフォーラム営業推進部清水拓志さんは「特に問合せの多い、通信環境については従来他ユーザーの利用影響が少ないギガ高速通信ARTERIA Networksを施設占有回線として導入していたが、新たにイベント専用回線NUROを整備し、通信会社2社を併用することのバックアップ体制など厚く解説し、安定性を求める声に、安心を提供できるよう、実感いただける体験会を企画しました」と変化するMICE市場に意欲的に対応する。

参加者の声



川上 和人さん

日本旅行
新宿法人営業部
法人1部営業2課 課長

生命保険や損害保険、住宅設備などの企業インセンティブイベントを担当しています。オンライン化はコストをかけてTV中継さながらのスタジオセットから低コストでシンプルな撮影セットまで二極化が進み、内製化するケースも。会議室でのプランは、コストプランのバリエーションもあり、会場・機材・オペレーターをワンストップで発注できるため、提案しやすいと感じました。



及部 高義さん

日本旅行
東京法人・コンベンション営業部
包括企業業務部 部長

製薬会社のイベント全般を担当しています。2019年には1社で多くて4000件強のイベントを実施していたところが、昨年は2400件ほどでほぼオンライン、ハイブリッドが主流となりました。多様化したことで負担となる業務は委ねていただき、主催者の皆さんには内容充実に専念いただけるよう、よい提案をしていく上でも、こうした実地での体験会は貴重でした。



星 順子さん

日本旅行
公務法人営業部
CSオペレーションチーム 課長

官庁の実施する国際会議やオンライン会議に対応しています。専門家や有識者が参加されることも多いのが特徴です。イベントによりミッションは異なりますが、第一条件として安定した通信でつづがなくお届けすることが求められます。徐々にハイブリッドでの開催形式の変化もあり、リアルとオンライン双方の成果に應えることのできるスキルセットや現場対応力が必要に。

東京モーターショー 2021 開催中止

一般社団法人日本自動車工業会は4月22日、オンライン記者会見を実施。豊田章男会長はカーボンニュートラルの話題に続き、東京モーターショー2021の開催中止を発表した。前回の2019年開催は、モビリティ

の楽しさを体感できるプログラムを数多く用意し130万人がリアルで来場した。

今回オンラインも使った魅力ある企画を検討したが、多くの来場者に安心安全な環境でモビリティの魅力

を体験できるメインプログラムの実施は難しい、と判断し開催中止を決定した。

次回開催では、さらに進化したモビリティショーを目指すという。

前回開催の東京モーターショー2019は、モビリティの楽しさを体感するプログラムを実施し、前回比7割増の130万人が来場した。



EVENT MARKETING からの大事なお知らせ

リアル空間の価値 世界観とセレンディピティー

次の2021年5月31日号で特集します

- 6月30日号 今だからできる、イベント活用型海外展開
- 7月31日号 イベントマーケティング3.0 ハイブリッドの設計図
- 8月31日号 オンライン・DXのツール
- 9月30日号 オリンピック・パラリンピックのレガシー
- 10月31日号 急募！イベントDX人材ハイブリットを仕掛ける

広告出稿の問合せはこちら▷株式会社MICE研究所
info@event-marketing.co.jp (担当：田中力)



#バックアップ専用回線 #配信プロがオススメ

オンライン開催のすべてがわかる

APオンライン特設サイト公開中！

「高速かつ確実なオンライン配信をお約束します」



「APオンラインWEB会議・WEBセミナー」



2021.9.1 グランドオープン
「AP 東新宿」駅徒歩3分！

「新しい会場だからできるNew オンラインミーティング」

#オンライン開催 #配信カメラ常設

